

令和 8 年度 通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科		科目		単位数	履修上の留意点	
保健体育		保健 1		1	必修科目	
指導目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
	教科書		副教材等		添削指導	面接指導
	現代高等保健体育改訂版（大修館書店）				3回	1単位時間
	多様なメディアを利用した学習による面接指導時間数の減免実施の有無	☐	実施している	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数	該当なし	
	☒	実施していない				
添削指導（レポート）						
回	学習内容				対応する面接指導の回	提出期限
1	○健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○生活習慣病などの予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣を分析し生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理する。 ○喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。				1	5月13日
2	○精神疾患の予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○現代の感染症とその予防について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理し、自他や社会の課題を発見する。				1	8月8日
3	○安全な社会づくりについて、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○交通安全について、習得した知識を基に、事故につながる危険を予測し回避するための自他や社会の取組を評価する ○応急手当について、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、習得した知識や技能を事故や災害で生じる傷害や疾病に関連付けたりして、悪化防止のための適切な方法に応用する。				1	12月5日
面接指導(スクーリング)						
回	単位時間	学習内容			実施場所	実施日
1		「現代社会と健康」「安全な社会生活」について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組ませる。			各学習センター	5 月
多様なメディアを利用した学習						
計画段階では実施予定なし						
試験						
回数	試験範囲				実施場所	実施日
1	レポート1～2				各学習センター	9 月
2	レポート2～3				各学習センター	2 月

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。 所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。
その他
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。